

▼子ども、保護者、地域住民の信頼を高める 教育施策の推進

教員の勤務規律の保持に つきましては、保護者・地 域から確かな信頼を得られ るように、教員研修の実効 性を高めてまいります。ま た、常にコンプライアンス を意識し、子どもの命と安 全・安心、教員自身の身分 と健康を守る取り組みを進 めてまいります。

文化財は、我が町の歴史 を知る上で貴重な財産です。 町の歴史を学ぶことは、先 人を敬い郷土愛をかん養す ることにつながります。

▼図書館機能の充実

図書館につきましては、町 民誰もが心豊かで生きがい のある人生を送ることがで きるよう、図書や郷土資料な どの充実・提供に努めると ともに、一日司書や読み聞か せ会等により、引き続き子ど もたちの読書活動を支援し てまいります。

り、一人一人の子どもの実 態に応じ、将来の社会的な 自立に向けた支援に取り組 んでまいります。また、学び や支援に安心してアクセス することができると環境の整 備を進めてまいります。

これら学校教育の機能の 充実を目指すため、引き続き 専門的教職員を配置し、地 域住民の多様な要望に答え、 教育行政の展開ができるよ う取り進めてまいります。

▼社会体育の充実

社会体育の充実につきま しては、「長沼町スポーツ推 進計画」に基づき、長沼町 スポーツ推進委員会や各ス ポーツ団体と連携し、健康 で活力に満ちた生涯スポー ツ社会の実現を目指してお ります。



長沼町駅伝大会

部活動の地域展開につい ては、少子化が進む中でも、 将来にわたり生徒が放課後

重点施策 社会教育

社会教育の推進につ きましては、町民の学び を支え、学んだ成果が生 かされる生涯学習社会 の実現を目標としてお ります。

▼生涯各期の 学習機会の充実

子どもから高齢者まで、 生涯を通じて活躍できるよ う、町民一人一人各年代層 のニーズに応じた学習機会 を提供してまいります。

の活動を継続的に行えるよ う、専門的知見のあるコー ディネーターを活用し、「長 沼町立学校部活動地域移行 検討協議会」で協議・実証 を重ね、効果的な体制づく りを進めてまいります。

来年度開校予定の義務教 育学校「長沼学園」は、単なる 学校再編ではなく、町づく りの一翼を担う「町全体で子 どもを育てる」教育プロジェ クトであります。

これからの学校教育には、 地域の皆様の協力のもと、地 域社会全体で子どもを育て るという機運を高め、意識を 醸成し、仕組みを定着させる ことが必要不可欠です。

学校は地域の一部であり、 地域もまた学びの場です。 公民館機能を有する、義務 教育学校開校の理念は、建 物をただ合築したのではな く「学舎融合施設」地域と ともにある複合施設」と するものです。

地域が人を育み、そこで 育った人がまた地域を創る

また、高齢者教育では、健 康寿命を伸ばし、社会との つながりを維持するため、 生きがいや生活を潤すこと につながるような、高齢者 学習機会の充実に取り組ん でまいります。

▼学校・家庭・地域が連携 した子どもの健全育成

コミュニケーション・スキル につきましては、地域とと もにある学校との連携体制 推進のため引き続きサポー トし、子どもたちの学びの 充実を図ってまいります。

▼文化芸術に触れた心の 豊かさの向上

文化芸術につきましては、

という新しい絆の創出が、 町の持続的発展につながっ ていきます。

地域コミュニティに支え られ、多様な人々と協働し、 様々な社会的変化を乗り越 えていくことが、今を生き る子どもたちが、長沼町の 持続可能な創り手となるた めの、基礎になると確信し ております。

新しい学校づくりに向け た取り組みは、授業改革を 含め長沼町の将来を創る「な がぬまっ子」を育ていく 貴重な場になっていること をご理解いただきたく存じ ます。

現在の「ながぬまっ子」た ち、そして、まだ見ぬ未来の 「ながぬまっ子」たちのため に、様々な工夫を積み重ね、 家庭・学校・地域が密接に 関わりながら、「ながぬまっ 子」のよさや可能性を開花 させ、自らの力で、多様で豊 かな明るい未来を切り拓い ていくことができるよう、 全力で本町教育の充実・発 展に取り組んでいく所存で す。

町民の皆様並びに町議会議 員の皆様のご理解とご協力を 心からお願ひ申し上げます。 行政執行方針といたします。



一体型義務教育学校 外観イメージ



長沼町勇獅子舞

本年度においても引き続き、 文化事業の後援や文化団体 の支援を推進してまいりま す。